

全国平均値との差

	国語	数学
呉市教育振興基本計画〈指標〉	+5. 0	+5. 0
令和8年度	+1. 1	－4. 0
令和7年度	－5. 0	－6. 0
令和6年度	－6. 0	－8. 0
令和5年度	+4. 2	+3. 0
令和4年度	－6. 0	－8. 4

令和8年度
全国学力・学習状況調査
指導方法等の改善計画

呉市立昭和中学校
(昭和中学校区)

全国学力・学習状況調査の結果分析と今後の取組

◎…各学校 ◇…中学校区

● 全国平均 ■ 県平均 ✕ 本校 国語 言葉の特徴や使い方 情報の扱い方 話すこと・聞くこと 書くこと 読むこと 本校 65 % 全国 63.9 % 県 64 %	重点課題	◎目的に応じて必要な情報に注目し、要約したり内容をとらえたりすることに課題がある。(全国平均との差-4.5) ◇話の中心を捉えることや、複数の資料を関連付けて読み取ることに課題がある。
	改善の方策	◎複数の情報から必要なものを選択し、抽出してまとめる活動を繰り返し行う活動を通して、情報選択について思考する場面を設定する。 ◇読む目的を意識し、文章全体の構成を捉え、複数の資料を比較して共通点や相違点を見付けたり、関連している情報を線で結んだりしながら文章を読み進める活動を取り入れる。
	検証	◎全国学力（設問4）（第3学年，2月）目標68%
● 全国平均 ■ 県平均 ✕ 本校 数学 数と式 図形 関数 データの活用 本校 53 % 全国 57.0 % 県 57 %	重点課題	◎具体的な事象を基に、証明する事柄の仮定を見いだすことができるかどうかをみることに課題がある。【図形】（全国平均との差-15.0) ◇表やグラフ、割合などの問題から、数についての性質や数量関係を捉えることに課題がある。
	改善の方策	◎証明する事柄の仮定を見いだす活動の際に、対応する線分や角の関係を整理する活動を通して、思考の流れを押さえる場面を設定する。 ◇図を使って説明させる活動を通して、数の性質や数量関係への理解を深める。
	検証	◎全国学力（設問8）（第3学年，2月）目標60%

【来年度に向けて】